

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	17番 坂口 洋之 議員	1. 台風・集中豪雨等の防災対策について 2. 高齢者・障がい者が利用しやすい公立図書館について	(1) 6月末から7月3日にかけての大雨災害による本市の被害の状況と復旧状況を伺う。 (2) 今回の大雨による、警報発令・避難所設置、運営、職員配置等の状況と考え方、住民の危機意識等の状況と課題は何か。 (3) 今回27カ所避難所が設置されたが、法律に基づく適正な収容定員は各避難所何名か。超過し、混乱するケースはなかったか。 (4) 鹿児島市が避難情報の出し方、避難所の場所、運営等の課題が指摘され、改善に向けて取り組んでいるが、連携中枢都市として、災害時や防災対策等、4市で連携強化をすべきと考えるがどうか。 (5) 現在、2級河川の神之川流域の河川改修工事が行われているが、工事の進捗状況・予算等の現状と、今後の工事の見通しはどうか。 (6) 今回の大雨による災害をふまえ、河川の寄り洲除去を県に求めていくべきではないか。 (1) 本市4図書館・図書室の高齢者、障がいのある方の利用状況はどうか。 (2) バリアフリー、障がい者トイレ、エレベーター等の設置状況と施設面の課題は何か。 (3) 図書館運営協議会に障がいのある方も入るべきと考えるが現状はどうか。 (4) 点字・音声図書等の書籍の蔵書の状況と要望等はないのか。 (5) 車の運転免許証返納者が増加する中、老人・障がい者施設の利用者の読書する機会を増やすため、移動図書館等の充実をはかるべきではないか。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 教育長 教育長 教育長 教育長 教育長

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	14番 山口初美 議員	1. 高すぎる国民健康保険税の引き下げについて	(1) 払いたくても払えない滞納者はどんな状況か。 (2) 資格証明書や短期保険証の発行状況は。 (3) 県内では鹿屋市で第3子以降の18歳以下を減免しているが、本市でも子どもの均等割をなくす等、多子世帯などへ支援策として減免を検討すべきではないか。 (4) 収入のない子どもに対して、人数に応じて均等割が課税されるのは、子育て支援に逆行するのではないか見解を伺う。	市長 市長 市長 市長
		2. 要介護認定者の障がい者控除対象者認定制度について	(1) 税金や保険料などの軽減につながるこの制度を知らない対象者がいるのではないかと考えるが、対象者への周知など取り組みはどうか伺う。	市長
		3. 会計年度任用職員制度について	(1) 新しく始まるこの会計年度任用職員制度の取り決めなど職員組合との協議や、対象となる非正規職員からの聞き取り調査など、取り組みの状況を伺う。 (2) 非正規雇用や民間委託が増え、住民サービス低下につながるのではないか。	市長 市長
		4. 脱原発について	(1) 市民を原発の危険から守るため、川内原発3号機は絶対造らせないことと、また老朽化した川内原発1号機と2号機を延長運転させないため、他の30km圏内首長と協力し、九州電力へ働きかける考えはないか。	市長
		5. 子ども医療費の高校卒業までの無料化について	(1) 子どもの医療費助成制度の拡充が全国で進み、高校卒業まで助成している市区町村が全体の3割を突破した。本市でも実施できないか。	市長

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3番	12番 黒田 澄子 議員	1. 幼児教育無償化スタートに向けて	(1) 準備体制及び対象者への周知等の現状は。 (2) 種類の多い幼児教育・保育施設の無償化の内容の詳細を問う。	市長・教育長 市長・教育長
		2. 改正子どもの貧困対策の推進に関する法律における本市の取り組みは	(1) 今回の改正での、市町村による貧困対策計画策定への本市の考えは。 (2) 生活保護世帯に属する子どもの大学進学率への考えは。	市長 市長
		3. 学校の給食費の公会計化に取り組まないか	(1) 給食費の集金形態の現状は。 (2) 学校給食費は、公会計にすべきでは。	教育長 教育長
		4. 高齢者や障がい者等が暮らしやすい持続可能な日置市を目指して	(1) 各種のごみの回収における、市民からの相談等の有無と、詳細を問う。 (2) ゴミ出しが困難な高齢者や障がい者等を対象に戸別収集を考えないか。	市長 市長
		5. 防災・減災及び発災時の支援等について	(1) 日置市防災訓練への視覚・聴覚障がい者や車イス利用者等の参加状況及び、支援の訓練強化をすべきでは。 (2) 避難所等での文字や言葉での意思伝達の困難者に有効な、コミュニケーション支援ボード(指差しボード)の設置を考えないか。 (3) 手話ができます・英語が話せません・また、聴覚障害がありますなど避難所における支援を求めると支援できる人の明確化のためのビブスの避難所設置をしないか。 (4) 備蓄品の活用は(食料・水・ダンボールベッド等)避難所開設の、どの時期にどのような状況下で活用されるのか。 (5) 共生協働の視点で地域住民を対象にした避難所運営マニュアルを作成すべきでは。 (6) 市民(子どもたち含む)の防災意識の向上のために、防災士・県地域防災推進員等の活用や、HUG(避難所運営ゲーム)及びDIG(災害図上訓練)の出前講座はできないか。 (7) 災害発生による学校等の休校の判断基準及びマニュアルはあるのか。	市長 市長 市長 市長 市長 市長・教育長 教育長

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			(8) 防災士育成のために連携中枢都市の鹿児島市が実施している安心安全アカデミーでの防災士資格取得の講座の共有をできないか。	市長

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4番	6番 福元 悟 議員	1. 市内直売所の最近の状況について 2. 第5期に向けた地区振興計画策定方針について	(1) 販売状況はどうか。 (2) 農産物の出荷状況はどうか。 (3) 仕入品目の割合は増加していないか。 (4) 出荷者協議会等での生産者からの意見や課題にはどのようなものがあるか。 (5) 消費税が引き上げられるが対応はどうか。 (6) 集荷体制にその後、進展はないか。 (1) 第4期計画は、事業の配分比率を見直して臨んだが、成果は現れてきたか。 (2) 高齢者の見守りや健康づくり拠点としての役割は果たされているか。 (3) これまでの実績や反省も踏まえて、第5期計画に対する市長の方針をどのように考えているか。 (4) 合併特例債を財源としてきたが、令和2年度以後の積立基金からの充当財源はどう変化していくのか。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番	2番 佐多 申至 議員	1. 防災・減災について	<p>(1) 昨年度、防災リーダーネットワーク協議会が設立されたが、現在の活動方針とその取り組み状況は。</p> <p>(2) 昨年度から現在までの自主防災組織の実績及びその動きは。</p> <p>(3) 本市は届出避難所設置に取り組もうとしているが、どのような考えをもって進めていくのか。</p> <p>(4) 7月3日に本市は、大雨と土砂災害警戒のため、市内全域に警戒レベル4の避難勧告及び避難指示(緊急)を発令したが、その判断基準は何か。</p> <p>(5) 避難指示(全員避難)発令の際、危険の切迫度状況の違う地域、そして、市民の避難行動に対して今後の対応も含めて、どう捉え、どう考えているのか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	7番 山口 政夫 議員	1. 災害時の避難及び避難所の指定、開設、備蓄品、運営について	<p>避難所に関連した、次の4項目について質問いたします。</p> <p>(1) 東市来町湯田地区の指定避難所は、東市来総合福祉センターとなっているが、湯田地区公民館を指定緊急避難所とし、東市来総合福祉センターは、福祉避難所と変えるべきではないか。</p> <p>(2) 現在の日置市ハザードマップには、津波避難場所が市内67カ所に設置されているが、指定緊急避難場所の速やかな指定・見直しが求められ、津波・高潮対象の指定緊急避難場所が32カ所、全災害を対象にした指定緊急避難場所及び指定避難所が46カ所指定されている。災害の種類で避難場所を指定していることの周知をどのように行ったか。 また、見直しにより、津波・高潮対象の避難場所は67カ所から32カ所へ減ったが、大丈夫であるか。</p> <p>(3) 大津波警報の津波高が10m超、津波到達予想時間10分と想定し、避難所を指定されるようだが、本市は、津波高6.58mの想定での避難場所指定だが大丈夫か。 また、津波・高潮対象の指定緊急避難場所32カ所の表示板は昨年度設置しているが、地域住民への周知ほどのように行い、避難訓練等が実施されているか。</p> <p>(4) 身近にある自治会公民館や集会所等を、自主防災会・自治会等が主体的に開設・運営を行う届出避難所、または、自主避難所とする登録制度の導入を行わないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	20番 田畑純二 議員	1. 本市の長寿命化による人生100年時代に向けての対応について	(1) 本市では人生100年時代に向けてどんな政策をどのように充実強化し、また新設していくつもりか。	市長
			(2) 本市では65歳以上の高齢者、65-70歳、70-80歳、80-90歳、90歳以上の各々何人ぐらいおり、最近の増加傾向はどうか。 具体的な近年の数字と将来予測を示せ。	市長
			(3) 本市の福祉の充実のために、医療や介護、年金などにかかる社会保障給付費などの扶助費や年金額などをどんな方法、政策でどう増やしていくつもりか。	市長
			(4) 高齢者の認知症の予防や、健康寿命延伸、サポーター養成等の現状と課題、そして今後どんな方法でどう強化対処していくか。	市長
			(5) 本市では限られた財源と人手不足の中で、福祉の充実のために、市民に負担を求めることをどう考え、どう対処していくつもりか。	市長
			(6) 本市は民間と連携したりしながら住民の暮らしを守るセーフティーネットを充実させ、ひとにやさしいまちづくりをいかにして実現させていくつもりか。	市長
		2. 本市の農業、林業、水産業振興策のより一層の進め方について	(1) 政府は6月4日、農林水産物の輸出拡大策をまとめたが、本市はこれにどう対応し、本市の農林水産物の輸出をどんな方法でどう拡大していくつもりか。	市長
			(2) 本市での農業の強化のためのここ数年の農地中間管理機構を通じての農地集積の実績と課題それらへの対応策は。	市長 農業委員会
			(3) 市町村が仲介役となって手入れが行き届かない私有林を「森林バンク」として集約し、有効活用する森林経営管理制度がスタートした。 本市での私有林、公有林全ての管理状況と課題問題点とそれらへの対応策は。	市長
			(4) 障害者の自信や生きがいを創出することができる農福連携を本市ではどう考え、本市行政の中でどのように進めていくつもりか。	市長
			(5) 本市の漁業事業の現状と問題点と課題、それらへの対策は。	市長
		3. 本市の道路や橋梁また上下水道施設などインフラ施設整備の状況について	(1) 本市の住環境をより整えるためのインフラ施設の整備政策とその現状、課題への解決方針は。	市長

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	3番 是枝 みゆき 議員	1. 文化芸術の振興と促進について	(1) 文化芸術振興基本法の一部改正により、平成29年に文化芸術基本法として施行されたが、本市としてどのようにとらえられているか伺う。 (2) 文化活動の拠点として市民に利用されている文化施設(伊集院文化会館・東市来文化交流センター)について伺う。 ア 利用者数の現状と稼働率、施設面の課題はなにか。 イ 伊集院文化会館の老朽化が進んでいるが、その現状と今後の改修に関する基本的な考えは。 ウ 利便性向上のためのバリアフリー対応、洋式トイレへの改修、または増設・使用の仕方の表示板設置を求めるがどうか。 エ ホールを使う利用者や観客にとって、ロビーやホワイエなどのオープンスペースの空間は、日置市の文化を醸し出し、またPRできる重要な空間だと考える。 地元芸術家の作品の常設や期間限定の設置などの工夫や、舞台鑑賞の合間に飲食する際の、憩える空間の充実を求めるがどうか。	市長 教育長 市長 教育長
		2. 熱中症対策や災害時対応としての、指定避難所への自販機設置について	(1) 災害対応型販売機の設置状況と設置の目的は何か。 (2) 他府県では、熱中症対策に加え、災害時用の備蓄として、飲み物の自動販売機を導入する小中学校が増え始めているが、本市においても検討できないか。	市長 教育長 市長 教育長
		3. 市職員の安心して働ける環境づくりに向けた取り組みについて	(1) 今年5月に女性活躍・ハラスメント規制法が成立した。 今後、順次施行されると思われるが、全職員へ向けたこれまでの取り組み状況はどうか。 (2) 早期離職やハラスメントの実態はなにか。 (3) パワハラ・セクハラ・マタハラなどの相談窓口はどのようになっているか。	市長 市長 市長

令和元年 第4回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	1番 桃北勇一 議員	1. 10月の食品ロス削減月間に向けて市の対応は 2. 海洋プラスチックごみ削減に向けた取り組みは 3. 外国人就労者が住みやすい街づくりについて	(1) 10月の食品ロス削減月間に向けて、地域の特性に応じた施策とは何か具体的に示せ。 (2) フードバンクを活用した他市の生活困窮者自立支援事業を日置市も取り組めないか。 (1) 吹上浜クリーン作戦で集められたプラスチックごみはどのように処理されているか。 (2) 市民の意識向上の為に「ひおきプラごみゼロ宣言」に取り組まないか。 (1) 外国人就労者の相談窓口を設置すべきではないか。	市長 市長 市長 市長